

高等学校等改革促進事業の採択結果等について

**「徳島県高校教育 N-E. X. T. 2040 ～産官学と地域を巻き込む渦潮イノベーション戦略～」が
始動します**

徳島県教育委員会が令和 8 年 5 月 15 日に文部科学省へ申請を行っていた「産業イノベーション人材育成等に資する高等学校等教育改革促進事業（N-E. X. T.（ネクスト）ハイスクール構想）」について、この度、申請した 4 つの高校（徳島科学技術高校、徳島商業高校、脇町高校、海部高校）すべてが「改革先導拠点」として採択されました（本日時点で、全国 75 の先導校等が採択決定。最大申請枠である 4 校が採択されたのは、本県を含め 3 県のみ）。本事業は、令和 8～10 年度を実施期間として事業展開を進めます。

1 ネクストハイスクール構想について

本事業は、2040 年を見据えた新たな高等学校教育の在り方を示す文部科学省「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）」の実現に向けて、各都道府県に「高校教育改革促進基金」を設置し、3 つの類型に応じた高校教育改革を先導する拠点のパイロットケースを創出するとともに、その取組や成果を、他の県内公立高校を協力校等として普及させることを目的としています。

2040 年の徳島県においては、科学技術人材や現場人材などの人材不足、若年女性の県外流出、西部・南部圏域における高校生の減少といった構造的危機に直面することが予測されており、これらの課題を打破するため、産官学と地域が連携し、未来を見据えた教育システムへ転換を図ります。

2 改革先導拠点となる各高校の計画内容

区 分	学校名	計画内容	上限額
専門高校の 機能強化・高度化 (類型 1)	徳島科学 技術高校	「デジタル×現場力融合型」人材（テック・エキスパート）の育成 ・県内企業等と連携した「ものづくり即戦力」の育成 ・ロボットをハブとした技術水準と課題解決能力の向上 ・蓄電池技術人材の育成や、AI・データサイエンス等の全校横断的教育 等	18.7 億円
専門高校の 機能強化・高度化 (類型 1)	徳島商業 高校	「徳商アドバンスト・ビジネス・エッセンシャルワーカー」の育成 ・地域経済の発展を支える人材育成に向けたビジネス探究プログラムの展開 ・大学や企業等と連携した「徳商イノベーション・コンソーシアム」の組織構築 ・実社会に開かれた学びを展開する商業教育の拠点整備 等	14.5 億円

区 分	学校名	計画内容	上限額
普通科改革・ 理数系人材育成 (類型2)	脇町高校	地域課題を解決する科学技術人材「INTEGRATOR（インテグレーター）」の育成 ・世界レベルの研究者との協働や文理横断・実践的な学びを通じた理数系人材育成 ・多様なロールモデルの提示等による理数系志望者の裾野拡大 ・高大接続による最先端の実験・研究の実施 等	15.8 億円
地理的アクセス・ 多様な学びの確保 (類型3)	海部高校	「自ら越境し、自ら選択・決定できる」人材の育成 ・自己と地域、世界とつなぐ PBL（課題解決型学習）を中心とした「自由・探究カリキュラム」の構築 ・多様な学習ニーズに対応し、学力向上と自己実現を支える遠隔授業の実施や公営塾設置 ・学校をハブとした将来的な人材還流 等	13.0 億円
計	4 校		62.0 億円